

新たに「子ども総合基本法」など、

通算14本の

法案(議員立法)を提出

国会議員の本分は、法律をつくること。池田まき議員は、当選直後から福祉の現場20年のキャリアをもとに「子どもの生活底上げ」「児童虐待防止」「介護・障がい福祉の人材確保」などの法案(議員立法)を作成・提出。先の第204回通常国会でも「子ども総合基本法」「コロナ特別給付金」など5つの法案を新たに提出しました。

この4年間で、池田まき議員が提出した法案は通算14本を数えます。このうち「子どもの生活底上げ」と「コロナ関連子育て世帯給付金再支給」は筆頭提出者です。「児童虐待防止」と「産後ケアセンター設置」は、その後の政府案に取り入れられ実現をみました。池田まき議員は「提出したすべての法案実現に引き続き全力で取り組む」と決意を語っています。



池田まき 4年間の国会活動

その1

2018年

- 3.29* 「子どもの生活底上げ法案」(生活保護法等の一部を改正する法律案)
- 6.19 介護・障がい福祉従事者の人材確保に関する特別措置法案
- 6.19 保育士等処遇改善法案
- 6.19 産後ケアセンター設置法案
- 6.26 児童福祉法及び児童虐待の防止等に関する法律の一部を改正する法律案

2019年

- 4.26 児童虐待を防止し、児童の権利利益の擁護を図るための児童福祉法等の一部を改正する法律案

2020年

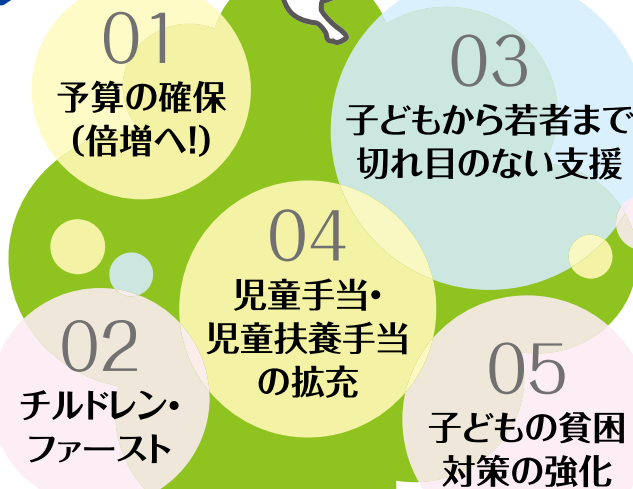
- 5. 8 介護・障がい福祉従事者の人材確保に関する特別措置法案
- 5. 8 障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の一部を改正する法律案
- 5. 8 障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の一部を改正する法律案

2021年

- 3. 1 「コロナ特別給付金法案」(新型コロナウイルス感染症などの影響に対応するための低所得者等に対する特別給付金の支給に関する法律案)
- 5.31 「子ども総合基本法案」(子どもの最善の利益が図られるための子ども施策の総合的な推進に関する法律案)
- 6. 3* 『子育て世帯給付金』再支給法案(低所得である子育て世帯に対する緊急の支援に関する法律案)
- 6. 9 「コロナ差別禁止法案」(新型コロナウイルス感染症に関連する差別の解消の推進に関する法律案)
- 6.11 インターネット投票の導入の推進に関する法律案

(※は、池田まきが筆頭提出者)

子どものためのほうりっ



池田まき

「子どもの権利を守る仕組みをつくる」

「この法案は『すべての子ども』を対象とし、子どもを分断しないという大切なメッセージが入っています。『子育て』という子ども目線の立ち位置を明確にし、イギリスの『子どもコミッショナー』やノルウェーの『子どもオンブツ』等を参考にした子どもの権利擁護の仕組みをつくります。子ども期を奪われた子どもたちにも、子ども期を取り戻せるようにしていきます」